

シニア対策

“心臓病がわかる” 血液検査



検査

治療への架け橋

心臓へ負担がかかると分泌されるホルモンです

シニア犬の心臓の異常が
血液検査でわかります。

～ANP～
エーエヌピー

- ・高齢のワンちゃんに多い心臓病（僧帽弁閉鎖不全症など）では、心臓へ異常な負荷がかかり、主に心房からこのホルモンが分泌されます
- ・心臓病の有無や、重症度の判定に有用です
- ・超音波検査と組み合わせることで早期発見につながります

一般に心臓の検査で行う

レントゲンやエコーは

検査するに当たり 抑えたり暴れたりするので
ワンちゃんに負担がかかるものです。

ANP（エーエヌピー）は

今回の健康血液検査の追加検査として調べることができるので
負担がかかりません。

→→→血液の検査で心臓異常の早期発見を

血液検査 ANP

シニア対策につき
エコー検査と一緒になら
さらにお得